



# 国連開発計画(UNDP) 民間セクター連携戦略とプログラム

国連開発計画(UNDP)  
駐日代表事務所 西郡俊哉  
2014年1月22日

# UNDPは国連システムの総合的な開発機関です



- 途上国のさまざまな開発課題の解決を支援する国連機関です
- 全世界に拠点を持ち、グローバル・ネットワークを有しています
- 貧困削減、環境・エネルギー、国際保健などミレニアム開発目標(MDGs)の達成を目指し各国の現状に適した開発支援を実施しています



(上) UN本部  
とUNDP本部



(左) ヘレン・  
クラーク  
UNDP総裁  
\*ニュージーラン  
ド前首相

\*参考:[www.jp.undp.org](http://www.jp.undp.org) または検索

UNDP

# 民間セクターによるインクルーシブ ・ビジネスの展開を支援しています



□ 民間セクターとの連携では、インクルーシブ・ビジネスの育成・発展を目指し、各国で幅広い開発支援を実施しています

□ 農業・水からエネルギー、情報通信、金融、小売業まで幅広いセクターと連携実績があります

□ 企業との連携案件では、現地リソースの活用した支援や国際的なプラットフォームの提供等が特徴になっています

インクルーシブ・ビジネスとは:  
貧困層を4つの役割においてビジネス・プロセスに取り込みながら展開するアプローチ

生産者



労働者



消費者



起業家



# 途上国では現地の知見とネットワークを活かし支援しています



- 途上国の現地事務所を通じ、現地政府や専門家と協力して共同事業化(F/S)調査や開発プロジェクトでの実証テストの実施を支援します
- これまでにアジア・アフリカ・南米の8カ国で日本企業と連携したプロジェクトを実施しています

\*日本企業との連携事例 (2008-2013)



ヤマハ発動機 (インドネシア) 2008年  
(写真提供) ヤマハ発動機



パナソニック (ケニア) 2010年  
(写真提供) パナソニック



東し、ミツカワ、ネタフイム・ジャパン (南アフリカ) 2013年 (写真提供) 東し



良品計画 (エクアドル) 2013年

# 革新的なビジネスモデルは国際的に 認証し更なる展開を支援します



- Business Call to Action (BCtA)は、開発インパクトと事業性を両立する革新的なビジネスモデルを国際的に認証\*し、さまざまな支援するイニシアティブです \*評価項目は、MDGsへの貢献、現地での雇用創出、人材育成等です
- これまでに世界中から80社以上の企業が参加しています

## \*BCtAに参加した日本企業の事例 (2012-2013)



伊藤忠商事、クルック  
(インド) 2012年  
(写真提供) 伊藤忠商事



ユニ・チャーム (中東、  
北アフリカ) 2012年  
(写真提供) ユニ・チャーム



良品計画 (ケニア、キル  
ギスタン等) 2013年  
(写真提供) 良品計画



味の素 (ガーナ)  
2013年  
(写真提供) 味の素

\*詳しくは [検索](#)

[ビジネス行動要請](#)



# MDGs達成に貢献するビジネスは UNDPにご相談ください

- 駐日代表事務所では、途上国のMDGsの達成、水・農業、再生可能エネルギー、女性支援、防災インフラ等に関わるビジネス、BCtAへの参加への助言やサポートをしています
- リファレンス  
UNDP駐日代表事務所ウェブサイト: [www.jp.undp.org](http://www.jp.undp.org)  
同上フェイスブック: [www.facebook.com/UndpTokyo](https://www.facebook.com/UndpTokyo)  
Business Call to Action: [www.businesscalltoaction.com](http://www.businesscalltoaction.com)

- **コンタクト先**

UNDP駐日代表事務所  
担当：西郡、小原  
03-5467-4751

